

# 萩テレビ株式会社様 導入事例

## MEDIAEDGE-APM を2拠点同時導入



萩局

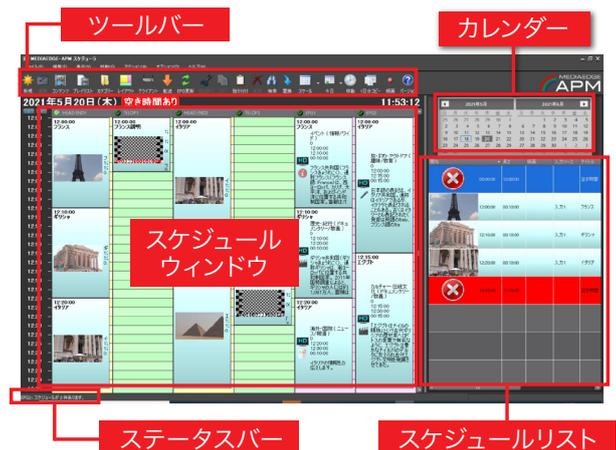
益田局

萩テレビ株式会社様は山口県萩市・阿武町を本拠地とした萩局 はあぶビジョン様、島根県益田市を本拠地とした益田局 ひとまるビジョン様の2拠点を繋げる地域メディアです。2019年に萩ケーブルネットワーク株式会社の事業を承継後、新スタートを切り、2県をまたがる地域において、自主制作による情報番組や台風・地震などの災害情報の共有、インターネット通信サービスなど地域に密着した情報を発信されています。

ひとまるビジョン様が弊社送出システムである番組自動送出システム MEDIAEDGE APM を開局当初よりご利用いただいていたこともあり、今回10年のシステム更新をきっかけにはあぶビジョン様も MEDIAEDGE APM を導入し2局で運用を開始いただいております。はあぶビジョン様、ひとまるビジョン様両局から見た同システムの成果や評価についてお伺いしました。

## MEDIAEDGE-APM とは ...

映像送出システムとして、15年以上の導入実績がある MEDIAEDGE システムをベースに、「APCシステム」と「送出サーバー」の機能を1つのシステムに結合することで誕生した、コストパフォーマンスに優れた画期的なシステムです。スケジューラー・スイッチャー制御・外部機器制御など従来の APC の機能を1台のサーバーシステムで実現します。現在ではケーブルテレビ局を中心に官公庁・学校関係など幅広いお客さまに活用いただいております。



萩局と益田局を同時に MEDIAEDGE APM に更新 直感的な UI と MXF 対応がポイント

## 萩局 はあぶビジョン様



報道制作部制作技術課 植木康夫様



### » 従来のシステムで困っていたこと

使用していた従来番組自動送出システムは導入からおよそ10年が経過しており、ハードウェア老朽化による送出時の不具合も見られるようになりリプレースを検討しておりました。操作面では、ID管理の手間があり視覚的・直感的な番組の把握や差し替えが難しく操作に時間と手間がかかり、中継放送等の突発的な番組編成が必要な場面ではとても神経を使う必要がありました。

また、番組登録用端末と EPG 更新端末が別々なため、両端末の登録作業を行う必要があり、どちらか一方の登録忘れ等の人的ミスが発生しやすい点も悩みでした。

### » 検討ポイント

- 送出エラーの減少
- 人的ミスの可能性を減らせる、扱いやすい UI
- 問題が起きた際のトラブルシュートが簡単なこと
- 萩 / 益田の2局間でのコンテンツ一元管理共有

即時対応可能かつ確実な番組送出が求められる中、操作面で作業しやすいシステムというところに特に重点を置いて検討しておりました。この点を踏まえて MEDIAEDGE の自動送出システム MEDIAEDGE APM 導入を決めました。

### » 導入選定の理由は 直感的な UI

MEDIAEDGE APM の導入選定の一番のポイントは、番組のサムネイルが見やすいため、視覚的・直感的な操作による番組登録のし易さ、放送時間変更のし易さなどが挙げられます。画面越しでのドラッグ&ドロップの単純な操作で編成変更が可能なおことも操作面で使いやすいです。コピー&ペーストなどの Windows UI での作業ができるため、ニュース速報や突発的な番組変更や時間延長に対応する場面で特に作業効率が上がりました。他にも同タイトル番組の一括登録可能など細かい便利な機能もあります。スタッフから操作が簡潔だと非常に好評です。直感的な UI だったこともあり、移行の際のシステム操作方法の教育もスムーズでした。今後も新規の人への引き継ぎも容易だと感じております。

### » 番組登録と EPG 更新登録を一元管理端末で工数削減

従来工数削減に悩んでいた、番組登録と EPG 更新登録の管理が同じ1つの端末で可能になり、操作のし忘れ等の人的ミスが減りました。このような複数のプラス要因で相対的に各種作業時間工数が短縮することも魅力です。

### » MXF ファイル対応でコンテンツ共有が便利に



更新にあたり2局間でのコンテンツ共有が必要になるため、朋栄製マルチチャンネルビデオサーバー MBP-1000VS との連携により MXF ファイル交換が可能になったことも理由の1つです。2局間でコンテンツを共有することで制作費の削減とコンテンツ数の増加に一役買います。コンテンツ素材を共有の NAS で管理するため、素材の引き出しなどが簡単に行えるようになりました。県を跨いでの情報発信ですが、生活圏内ということもあり視聴者には必要な情報が新鮮な形で発信されます。また、山口県内でのファイル交換も MXF ファイルが主流なため、変換作業の手間がなくすぐに渡すこともでき、共有された MXF ファイルもノンリニア編集作業ですぐに行えます。

使い慣れた APM を更新 MXF 対応になっても変わらない操作感により 全く違和感なくシステムを移行

## 益田局 ひとまるビジョン様

2011年の開局以来自動送出システム MEDIAEDGE APM をご利用いただいているひとまるビジョン様。従来システムを10年お使いいただき、萩局のシステム更新時期と同時に最新の APM に更新いただきました。

報道制作部 企画課 古瀬玄人様



### » MXF ファイル対応のメリットは 益田局でも



ひとまるビジョンとしての更新、操作面での従来システムとの移行は全く問題なく、スムーズでした。当初は導入カメラとの親和性も考えておりましたが、現場の声をもとに番組編成の操作に変更がないことに重点を置いていたため MEDIAEDGE APM での更新を決めました。また、今回の導入に当たっては、MXF ファイル対応が必須事項でした。近年はケーブルテレビ連盟のデータのやり取りや、NHK 放送局とのやり取り、県内協議会から提供されるコンテンツは MXF ファイルが基本となっております。今まで編集の段階でノンリニア編集ソフトの EDIUS で MXF と MPEG 書き出し作業が2重に発生していましたが、新 APM では朋栄製マルチチャンネルビデオサーバー MBP-1000VS との連携により MXF ファイル対応が可能となり変換作業が不要になりました。MXF ファイル対応で、従来 APM とのオペレーションの違いは特に感じられず、UI 機能強化部分を確認するくらいで移行は完了しました。何より、変換作業でかかっていた時間の工数削減で更に便利になりました。

### » 自主制作番組も MXF で

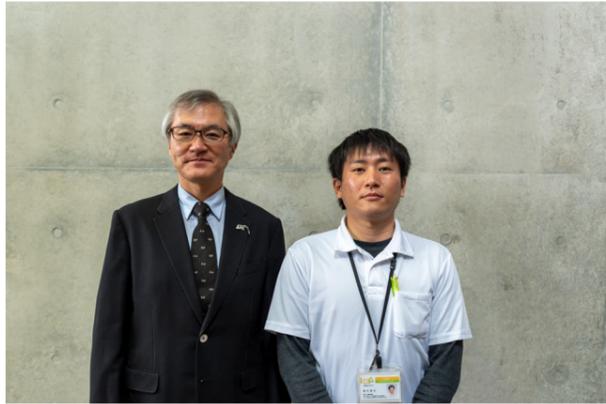
益田局 ひとまるビジョンでは自主制作番組に力を入れています。島根県の県庁所在地が松江ということもあり情報が県東部の松江や米子に集中してしまいます。益田市は島根県の県西部に位置し、西部の地元情報発信の1つとして視聴者には喜んでいただいております。お年寄りだけでなく、幅広い年齢層の方にも見ていただくためバラエティ色を強くし市民参加型の番組も作るようにしています。その甲斐あってか加入者も若い方が増えてきているように感じております。萩局との MFX ファイル連携により、山口県の観光情報や美術館などのイベント情報も流すことが可能になりました。MFX ファイルでのコンテンツ共有で益田局以外でも相互に番組内容の充実に一役買っていると思います。

### » APM の機能強化の恩恵



今回の機能強化で、EPG の番組内容がマウスオーバーでポップアップとして表示され、確認がしやすくなりました。以前は、文字項目が番組内容に入っているかのダブルクリックして開いてチェックをしていたが一手間減り見やすくなりました。また、番組登録を1つ作成するとコピー機能でまとめて登録ができるようもなりました。現在、1週間毎に編成しているがこの機能があるだけで便利になりました。

## 今後の取り組み



### » 萩局 はあぶビジョン様

昨年はコロナの影響もあり、新しい試みとして Zoom で視聴者参加型の番組を放送しました。2020 年は中止になってしまいましたが、萩・日本海大花火大会の過去の VTR を見ながら、花火大会にまつわる視聴者のエピソードをリアルタイムで紹介するという新しいスタイルで放送しました。他にも山口県高校野球大会中継で Twitter による応援投稿を募集しリアルタイムで紹介するなど今までない放送方法で工夫し反響をいただきました。

今回、MEDIAEDGE APM を導入したことで流動的な放送に対応しやすくなりました。中継や、通信と融合したサービスを取り入れ、視聴者との距離を縮めつつ双方向でのコミュニケーションを目指して行きたいですね。高等学校の卒業式を卒業アルバム代わりに映像として残したり、地元の視聴者に頼ってもらえるような地域密着型のケーブルテレビとして放送外での通信強化もしていけたらと思っています。

萩局 はあぶビジョン  
萩テレビ株式会社 センター長 中嶋啓文様  
報道制作部制作技術課 植木康夫様

### » 益田局 ひとまるビジョン様

テレビとインターネットとの融合をうまく絡めて情報発信したいと考えており、地元での無観客でのイベント撮影などもコロナ禍で行けないイベント情報発信をテレビ、インターネット配信など行っていきたいです。今後は 4K についても考える必要があるため、4K テレビが普及していけば 4K での撮影やコンテンツ制作も挑戦していきたいです。実はトライアルとしてテスト済みです。今後は萩局と連携して、できたらいいと思っています。また、4K 撮影設備はもっとコンパクトにして一眼レフカメラなども使ってみようと考えていますが、まずはカメラや ATOMOS 製品など、ライブ配信機材も試してみたいですね。



益田局 ひとまるビジョン 古瀬玄人様

萩テレビ株式会社  
萩局 はあぶビジョン  
TEL：0838-25-7400  
メール：info@hagi-tv.com

益田局 ひとまるビジョン  
TEL：0856-31-0011  
メール：maro-tv@maro-v.jp

## MBP-200 MXF クリップサーバ



MXF 形式のファイルをハードウェアでデコード可能な MXF 対応コーデックを搭載、安定した送出を実現しました。APM 管理画面からのコンテンツ登録、スケジュールから送出までの操作は従来と全く同じですので、新たにシステムの使用法に慣熟する必要はなく、意識することなく MXF 形式のコンテンツを APM システムでお使いいただけるようになりました。

## MEDIAEDGE Decoder EX



外部同期と出力回路は MEDIAEDGE による完全独自設計になっており、スクロールテロップも非常にスムーズに表示することが可能です。H.264 形式のファイルをハードウェアでデコード可能なだけでなく、静止画なども表示することができますので、文字放送や MXF 形式ではないコンテンツを H.264 形式で制作することで、コンテンツ送出が可能になります。

## 導入事例

### MEDIAEDGE APM をセントラルサーバー方式に更新

## i ネット飯山様

長野県の最北に位置し、新潟県との県境に位置する飯山市。情緒ある街並みや斑尾高原、鍋倉山のブナ林など自然に恵まれ、「遊歩百選」にも選定されています。平成 27 年には北陸新幹線の停車駅にもなり、全国各地からのアクセスが便利になり街全体が活気づいています。「i ネット飯山」様は、その飯山市が運営しているケーブルテレビ局です。「i ネット飯山」様は MEDIAEDGE-APM の前身である MEDIAEDGE CATV からご利用頂いているユーザー様で、今の APM に入っている機能のいくつかも「i ネット飯山」様からのご要望などが反映されたものもあります。まさに MEDIAEDGE と一緒に APM を築き上げて頂いたユーザー様であるといっても過言ではありません。2020 年に新機能であるセントラルサーバー方式を導入いただきました。



### » 検討ポイント

お隣にある木島平村ケーブルテレビ局様と当社は番組交換や共同制作番組などを通じて今まで地域に密着した番組制作にお互い力を入れてきました。良好な関係を築いてきたからこそ木島平村ケーブルテレビ局様の更新に合わせてサーバー統合の話が上がりました。両局ともに以前より MEDIAEDGE APM を導入していたこともあり、共同サーバーを構築しコストダウンを図りたいこととコンテンツ共有の両方を実現できるシステムをと考えておりました。それを踏まえて、今まで安心して利用していた実績もある MEDIAEDGE に相談させていただきました。

### » 安定して使用できるシステム

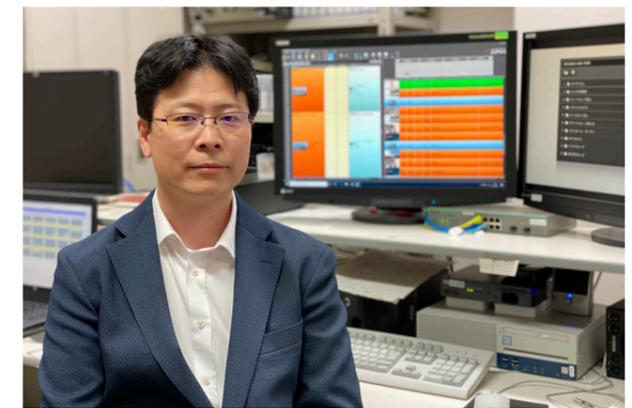


今回、ヘッドエンドはそれぞれの局で用意して自主放送サーバーを共同で構築したい。高スペックのサーバーをそれぞれの局で購入するのではなく共同運用することでコストも抑えた運用ができないか感じていました。相談したところ、それが実現できるのが MEDIAEDGE APM でした。他社ケーブル局との共同で利用できる拡張性と何より今まで安定して使用してきた実績があります。操作性も更新のたび

に非常に使いやすくなっている為、新人スタッフへの使用説明もとても楽です。また、機能要望を出すと開発の方が真摯に対応くださる所や、トラブルがあっても MEDIAEDGE のサポートが早いことも理由の一つです。現在、導入して 2 局で動作させてますが自主放送が止まることなく安定して動いています。

### » 今後について

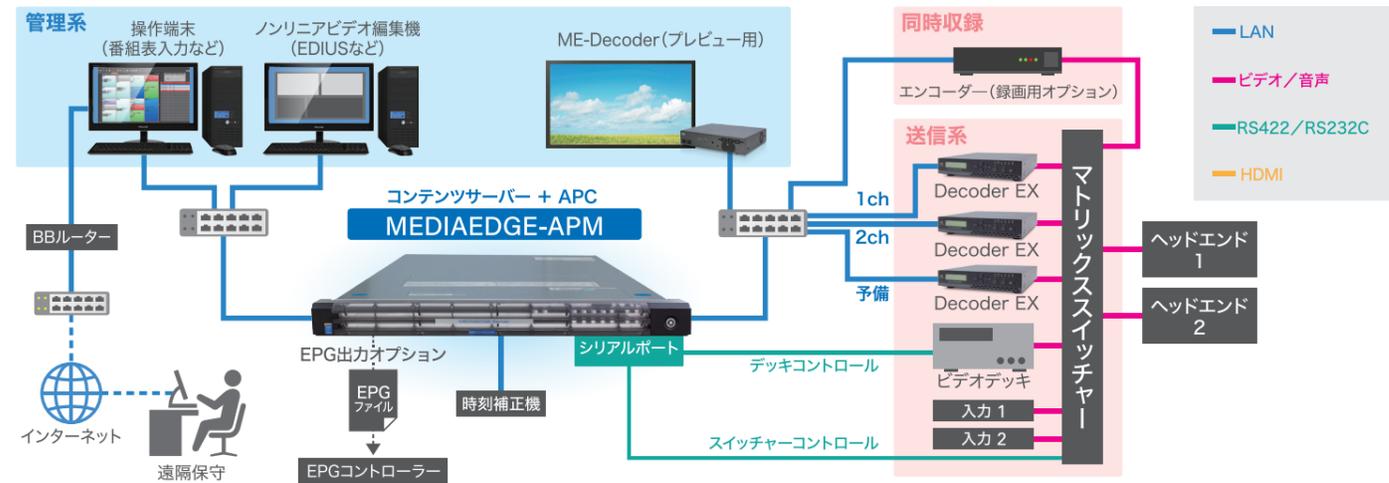
一番は放送が止まることなく、安定稼働してもらいたい。これにつきます。今後の展望としてはさらに多くの近隣局と繋がられたら様々な面でできることも増え、事業が効率化できるのでと考えております。そのためには、MEDIAEDGE には今まで通りの販売・サポート体制であって欲しいと思っています。今後も小回りの効いたサービスを！と期待しています。



i ネット飯山 常務取締役 澤井昭宏様

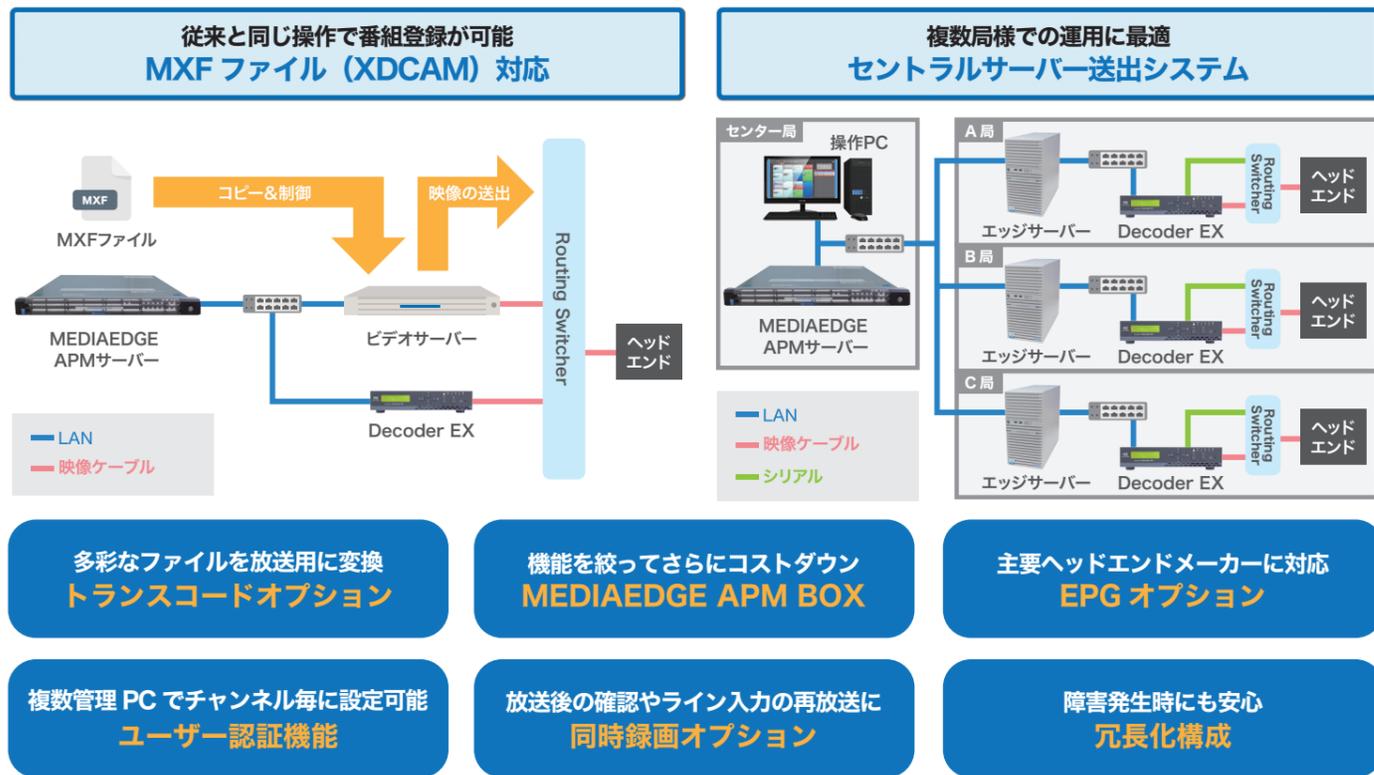
ケーブルテレビ i ネット飯山  
TEL：0269-81-3000  
メール：info@iiyama-catv.ne.jp

# MEDIAEDGE-APM の主な特長



- ・全国 200ヶ所以上に導入実績を持つ高い信頼性
- ・スケジューラー・スイッチャー制御・外部機器制御と送出を1台のサーバーシステムで実現
- ・チャンネル数を最大16chまで拡張可能(蓄積型は99chまで対応)多チャンネル構成時に抜群のコストパフォーマンスを実現
- ・直感的な操作に対応したユーザーフレンドリーな操作画面
- ・空き時間をスケジュールリストで視覚的に表示
- ・緊急時に任意の静止画・動画・テロップを割り込んで送出可能
- ・緊急時に管理ソフトウェア上からスイッチャーの切り替えが可能
- ・国内ヘッドエンドメーカー各社のEPGデータに対応(オプション)
- ・録画収録をすることが可能(オプション)
- ・お悔やみ情報を自動で表示(オプション)
- ・冗長化に対応(オプション)

# MEDIAEDGE-APM 新機能のご紹介



## 導入事例

情報カメラ映像活用のための映像収録システムとして MEDIAEDGE ループ映像収録システム LoopREC を導入

## 鹿沼ケーブルテレビ株式会社様

栃木県の中部に位置する日光市と宇都宮市に隣接する、豊かな森林と美しい清流があり、長い歴史のある見事な彫刻を施した屋台が練り歩く鹿沼秋祭りは国指定重要無形民俗文化財、ユネスコ無形文化遺産にも登録されていることでも有名です。2019年の台風での河川氾濫による水害をきっかけに、災害時における河川映像を番組への素材として活用し、いち早く視聴者へ発信したいとの想いで各カメラをループ録画できる Loop REC を導入いただきました。



### 検討のポイント

台風災害をきっかけに IP カメラを2台設置し、道路状況を確認するために3台目設置もいたしました。IPカメラの映像を MEDIAEDGE Decoder で受け、L字で文字情報も出せるシステムとしてコンテンツ管理ソフトウェア Display Content Manager を導入しました。その後再度おきた河川氾濫の際にの4台目を設置しましたが、見たい地点の映像が中々映らないとの視聴者から意見を受けてマルチ画面出力できないか検討を重ねていました。

このように、多数あった要望に全てクリアできるシステム構築が可能なのが導入のポイントとなりました。

### 導入効果



外部入力チャンネルを占有していた IP カメラの映像もマルチ画面への L字合成をすることで任意の情報を送出可能になり、全地点の定点カメラが、常時見られるようになりました。

また、今までは定点カメラの映像を収録するためには、送出サーバーで予めプログラム録画する必要があり、録画作業の設定などにも時間を取られた上、プログラム録画した時間の映像しか残すことができませんでした。今回 Loop REC を導入することで、常時全てのカメラ映像が自動で収録されるようになりましたので、全てのカメラの映像がきちんと収録されているだけでなく、必要な箇所の確認や素材の切り出しも簡単な操作で行えるようになりましたので、映像ファイルの2次利用を行う場合でも、非常に利便性が良いと感じています。最終的には、マルチ画面化という当初の目的以外に、定点

カメラ映像を常時記録しておくことができるようになったことで、映像をさまざまな目的で活用するということもコストを抑えて実現できました。

### 今後について

今後カメラの増設も含めて災害情報など加入者の方にたくさんの情報を発信できるようにしたいです。鹿沼市は川沿いに集落が発展してきた町なので河川毎にカメラ増設できたら良いと思っています。また、TV 加入促進の一案としてアプリ(データ放送)によるコミチャンの番組配信による PR や市民からの動画投稿サービスによる視聴者参加型の番組制作などを検討しています。段階的に浸透できればライブ映像を流すことなど広がり期待しております。

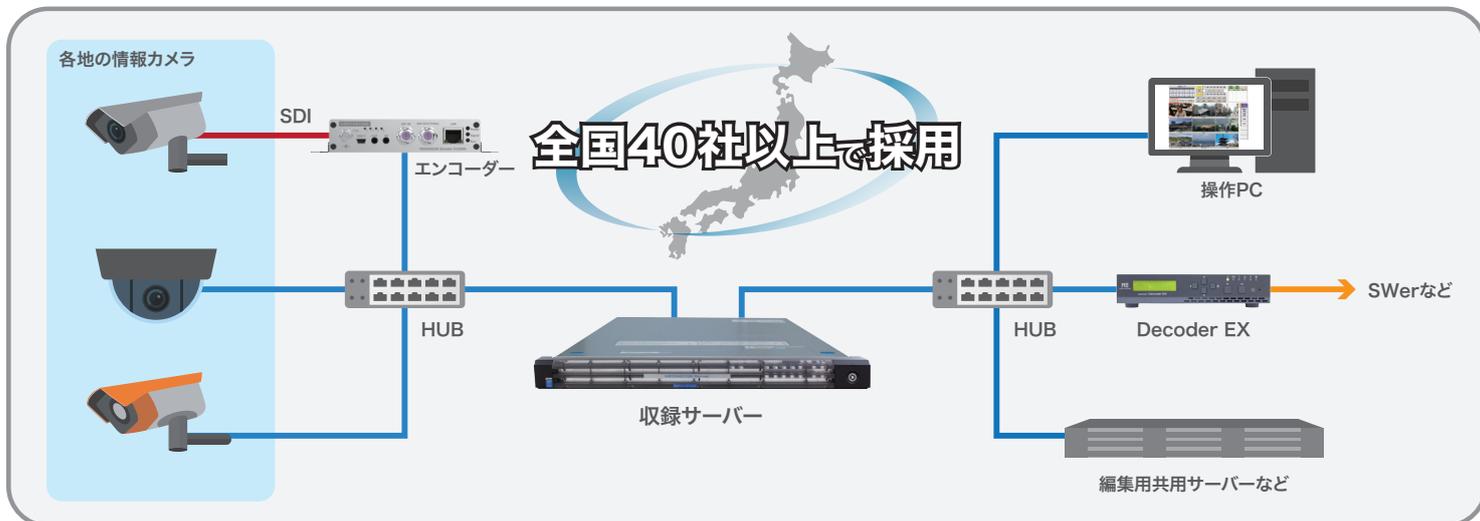


鹿沼ケーブルテレビ 課長 野口重彦様

鹿沼ケーブルテレビ株式会社  
TEL : 0289-63-0005  
Web : www.bc9.ne.jp

# ループ映像収録システム LoopRec の主な特長

鹿沼ケーブルテレビジョン様の事例紹介にてご採用いただいた MEDIAEDGE LoopRec システムは、複数の地点に設置された情報カメラの映像を常時録画し、必要な時に必要な場所の映像を簡単に取り出して、映像を報道などにご活用いただけるように考えられたシステムです。2014年には日本民間放送連盟賞 技術部門 最優秀賞や MPTE AWARDS 技術開発賞も受賞しており、すでに7年以上情報カメラのループ収録システムとしての実績があります。大手キー局にも採用実績が多数あり、ベースバンドカメラとエンコーダーの組み合わせや、ネットワークカメラまでさまざまな情報カメラを一括で管理することができます。



各地のカメラ映像を常時サーバーで収録

他地点の画面も一目でわかる操作画面  
時間設定で一斉呼出でらくらく操作

各社ネットワークカメラのストリーム  
直接収録も可能

簡単操作で欲しい映像を確実に切り出し  
MXFファイルでのサーバー転送

入力数や収録時間をもとにお客様へ  
最適なプランをご用意

緊急地震速報を基にした自動切り出し  
オプションで人手が少ない時も安心

» 詳しい製品情報をホームページで公開中



MEDIAEDGE APM



LoopREC



お問い合わせ

## MEDIAEDGE 株式会社

システムのご相談・デモのお申し込みなど、当社 HP お問い合わせページから、または、お電話でお問い合わせください。

東京 03-3517-1655 神戸 078-265-1551 名古屋 052-857-1881

[www.mediaedge.co.jp](http://www.mediaedge.co.jp)

萩で **これ** 食べて!

## レストラン来萩

萩市大字椿東 4160-61(道の駅 / 萩シーマート内)

TEL:0838-24-4939

鮮古くから漁業が盛んなまち・萩は日本海有数の漁場です。魚市場には多種多様な魚が水揚げされ、その数は一年間を通じて250種類にものぼり全国トップクラスを誇ります。

「海鮮レストラン来萩」は魚市場に直結した道の駅「萩シーマート」内にあり、その日に揚がったとびきり新鮮な地魚を朝一番で直接仕入れて提供。豊かな自然に育まれた日本海の海の幸を最高の状態でいただくことができます。

